

# 産官学による持続可能な地域連携をめざして

地域未来創生センターは、地域の諸課題を人文社会科学の視点に立って検討し、その解決策を組織的に研究することや、文化資源とその有効活用を通して、地域社会の発展に貢献することを目的として、2014年4月に設置されました。設置以来3期9年間、人口減少問題に焦点を当て、様々なアプローチで地域社会に出向き、調査・研究・教育活動を展開してきました。

本フォーラムでは、本センター3部門の2020年度から2022年度までの3年間の取り組みを振り返り(第1部)、地域活動の専門家・カウンターパートの方がたをパネリストに迎えて、大学教育・研究と地域活動との協働について、今後の方向性を議論します(第2部)。

## プログラム

17:30	開場
18:00 ~18:07	開会・主催者挨拶 飯島裕胤(弘前大学人文社会科学部長)
18:08 ~18:15	来賓挨拶 曾我 亨(弘前大学理事(研究担当)・副学長)
18:15 ~19:15	第1部 弘前大学地域未来創生センターの取り組み 「津軽地域における文献資料調査活動の展開」原 克昭(文化資源・地域文化研究部門長) 「総合政策研究部門における地域社会を対象とした研究成果」大倉邦夫(総合政策研究部門長) 「“地域づくり研究”ふりかえり 2020-2022」白石壮一郎(地域づくり研究部門長)
休憩	
19:30 ~20:25	第2部 パネルディスカッション 〈趣旨説明・コーディネーター〉 李 永俊(弘前大学人文社会科学部教授・地域未来創生センター長) 〈パネリスト〉 齋藤 淳(中泊町博物館・館長) 高橋啓一(NPO法人岡山県木村式自然栽培実行委員会・理事長) 野口拓郎(弘前圏域移住・交流デザイナー、総務省地域おこし協力隊サポートデスク) 大倉邦夫(弘前大学人文社会科学部准教授) 原 克昭(弘前大学人文社会科学部准教授) 白石壮一郎(弘前大学人文社会科学部准教授)
20:25 ~20:30	主催者挨拶・閉会 李 永俊(弘前大学人文社会科学部教授・地域未来創生センター長)